

東海国立大学機構 カーボンニュートラル推進室 脱炭素社会の創造に向けた記念シンポジウム テーマ『脱炭素社会の創造に向けた大学の役割』

文部科学省・環境省・経済産業省の主導で2021年7月に設立された「カーボンニュートラルに貢献する大学等コアリション」に対応するため、東海国立大学機構はカーボンニュートラル推進室を設立しました。これに合わせて、実際にカーボンニュートラルに関する研究を推進する組織として、岐阜大学は脱炭素・環境エネルギー研究連携支援センターを、名古屋大学は未来社会創造機構脱炭素社会創造センターを設立しました。これら一連の動きを基にカーボンニュートラルに必要な「分野を超えた知の結集」と「総合知の提供」に関するシンポジウムを開催します。

令和 4 年 9 月 6 日(火) 13:00～17:00

会場:名古屋大学東山キャンパス アジア法交流館2階
アジアコミュニティフォーラム

主催:東海国立大学機構 カーボンニュートラル推進室

後援:一般社団法人 中部経済連合会

開催方法 Zoomウェビナーによるハイブリッド開催

定員:会場参加 100名・Zoom 500名 先着順

受付フォームからお申し込みください

<https://forms.gle/jki5RyfNpXWdcEd67>

対象:カーボンニュートラルにご関心のある企業、自治体、大学等の関係者

参加費
無料



プログラム

13:00 - 13:40 第1部 東海国立大学機構のカーボンニュートラル推進体制

開会挨拶 ●松尾 清一 (東海国立大学機構長)
●吉田 和弘 (岐阜大学学長)
●杉山 直 (名古屋大学総長)

来賓挨拶 ●文部科学省

概要説明 ●西澤 泰彦 (カーボンニュートラル推進室長)
「カーボンニュートラル推進体制の説明」

13:50 - 15:30 第2部 記念シンポジウム「脱炭素社会の創造に向けた大学の役割」

基調講演 ●小林 傅司 (RISTEX社会技術研究開発センター長)
「総合知が求められる時代」

パネルディスカッション

テーマ 「多様な知の協働による課題解決を目指して」

パネリスト ●小林 傅司 (RISTEX社会技術研究開発センター長)
●黒柳 考司 (一般社団法人中部経済連合会審議役)
●村岡 裕由 (岐阜大学教授)
●板谷 義紀 (岐阜大学教授)
●長野 方星 (名古屋大学教授)
●山崎真理子 (名古屋大学准教授)

15:40 - 16:40 第3部 情報交換会

会場参加者 (一般企業、自治体、大学等) による情報交換会

13:00 - 17:00 同時上映

岐阜大学脱炭素・環境エネルギー研究連携支援センター、名古屋大学脱炭素社会創造センターの研究・カーボンニュートラル推進活動のポスターを会場前ホワイエにてデジタルサイネージ上映